

第2回 防衛医科大学校病院医療安全監査委員会議事要旨

1. 日時：平成29年10月4日（水）16時00分～17時00分
2. 場所：防衛医科大学校病院 西棟3階カンファレンスルーム
3. 司会：医療安全・感染対策部長 辻本広紀
 - 1) 近況報告
 - ・防衛医大病院ホームページ上に近日中に、委員の名簿・第1回監査委員会の要旨を掲載予定
 - ・10月18日 国立大学附属病院間「平成29年度医療安全・質向上のための相互チェック」及び医療法施行規則改正に伴う「平成29年度特定機能病院相互のピアレビュー」実施予定
 - ・11月14日 医療法第25条第3項の規定に基づく立入検査
 - 2) 学校長挨拶
 - 3) 病院長挨拶
 - 4) 奈良信和委員の紹介・・・医療を受ける者として監査委員を依頼し、第2回委員会より出席
 - 5) 高畑りさ医師の紹介・・・平成29年8月より専従のGRMとして配属

4. 外部監査委員

委員長	斉藤 祐次	所沢市薬剤師会顧問
委員	大舘 千歳	国立障害者リハビリテーションセンター看護部長
	島戸 圭輔	二番町法律事務所（弁護士）
	奈良 信和	埼玉県所沢市議会事務局
	根本 孝一	永仁会入間ハート病院 副院長

5. 出席者

学校長	長谷 和生	
病院長	浅野 友彦	
医療安全担当副院長	川名 明彦	
医療安全・感染対策部長	辻本 広紀	
医療安全推進室室長	新本 弘	
医療安全推進室副室長	看護師（GRM）	澤田 喜代子
	医師（GRM）	高畑 りさ
	看護師（GRM）	根本 ゆき
	薬剤師（GRM）	奥富 秀典
薬剤部長（医薬品安全管理責任者）		松本 直人
材料部副部長（医療機器安全管理責任者）		零石 正明
運営企画課		石田 英一

6. 監査事項

進行・・・斉藤委員長

- 1) 高難度新規医療技術に関すること・・・辻本部長よりスライドと資料をもとに、高難度新規医療技術に関する説明を行った。

高難度新規医療技術の申請から、評価委員会の開催、承認、医療提供後の報告までの流れを説明した。現在までに、4件の申請が出されている。承認は、3件、保留が1件である。

- (1) 脳神経外科から申請（3月24日）された「経皮的脳血栓回収術」は、4月13日に審査を行い承認された。モニタリング予定数5件のうち実施症例2件の報告あり。
- (2) 放射線科から申請（5月1日）された「腎腫瘍に対する凍結療法」は、5月12日に審査を行い承認された。モニタリング予定数10件のうち実施症例3件の報告あり。
- (3) 循環器内科から申請（5月8日）された「高周波ホットバルーンカテーテルによる心房細動根治治療」は、5月12日に審査を行い承認された。モニタリング件数10件のうち実施症例2件の報告あり。
- (4) 脳神経外科から申請（8月4日）された「脳動脈瘤クリッピングを行うためのアデノシン静注を用いた一時的徐脈・低血圧術」は、8月7日に審査を行い、倫理審査結果を待つため保留になった。

【質疑応答】

（質問）：根本委員

経過中に死亡した事例はあったか。また、モニタリングの期間はいつまでか。

（回答）：辻本部長

死亡事例はない。モニタリングは、退院までとしている。

2) その他

【質疑応答】

(1) セレン等の院内製剤調剤について

（質問）：斉藤委員長

本日、京都大学病院における「通常の738倍のセレン処方で患者死亡」の医療ミスが報道されたが、このような事案が起きたらどのように対処するか。

（回答）：松本薬剤部長

当院は、セレンの調整はしていないため、同様の事例の発生はないと考えている。

(2) 外部監査委員会の公表事項について

（質問）：根本委員より

外部監査委員会について、氏名、所属などのホームページ上の公表に関して同意書が配布されているが、その記載内容を知りたい。

（回答）

後日、各委員に氏名、所属など、ホームページへの公表内容をメールにて配信し、確認・承認後に公表とする。

3) 薬剤部ラウンド

司会社本部長より、薬剤業務の実際の確認（ラウンド）を提案し、賛同を得、薬剤部のラウンドを実施した。松本薬剤部長が薬剤部の注射室・調剤室・製剤室の説明のもと実施した。

（質問）：斉藤委員長

試薬を使用して製剤品を調整する際の、試薬の選定はどうしているか。

（回答）：松本薬剤部長

日本薬局方品を優先している。日本薬局方品がない場合は、純度の高い特級品を使用している。また、食品添加物として認められているものがあれば、それも考慮して選定している。

3) 閉会